

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

## 事業名【新】岐阜県文化財データベースWebサイト掲載事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 文化伝承課 伝統文化係 電話番号：058-272-1111 (内3145)

E-mail：c11148@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,950 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,950	0	0	0	0	0	0	0	4,950
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

県内の文化財(国指定、県指定)について、令和元年度から実施している岐阜県文化財アーカイブ事業において、文化財の写真及び少子化・過疎化等で消えゆく恐れのある祭り行事や、県内の仏像3Dデータ収集を行っている。また埋蔵文化財の3Dデータ収集も文化財保護センターで行っている。現在、県ホームページのサイト上では、個別の文化財について利用者が調べることができるものの、検索機能や収集したデータ等の発信等の対応は十分ではない。そこで、文化財の検索機能や仏像・埋蔵文化財の3Dデータ、祭り・行事の映像等の構成したサイトに刷新し情報発信することで、積極的に県民に提供する。

### (2) 事業内容

一般競争型随意契約により、受託業者を決定し、令和5年度に文化財データベースWebサイト掲載業務を行う。令和6年度までに指定種別、指定年、所在地等による検索機能を付した「岐阜県文化財データベース」を公開する。

(3) 県負担・補助率の考え方  
全額県負担

(4) 類似事業の有無  
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	4,950	岐阜県文化財データベースWebサイト掲載
合計	4,950	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

①「清流の国ぎふ」文化・芸術の創造・伝承

(2) 次世代を見据えた産業の振興

④観光産業の基幹産業化

(2) 国・他県の状況

国は「国指定等文化財データベース」サイトを公開しており、他県におけるウェブサイトでも整備が進んでいる。

(3) 後年度の財政負担

令和5年度のデータベースWebサイト掲載業務を行った後も、情報の更新等のほかに、県ホームページの刷新に伴う継続した運用保守の必要があるが、後年後についての財政負担は不明である。

(4) 事業主体及びその妥当性

当県で開催される令和6年度の国民文化祭を控えた状況で、県が主体となって本県の文化財をアーカイブ化し、ウェブサイトで積極的に公開することは、県民の文化財に対する理解の向上、その保存・伝承、インバウンドを含む誘客促進に繋がる支援として妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

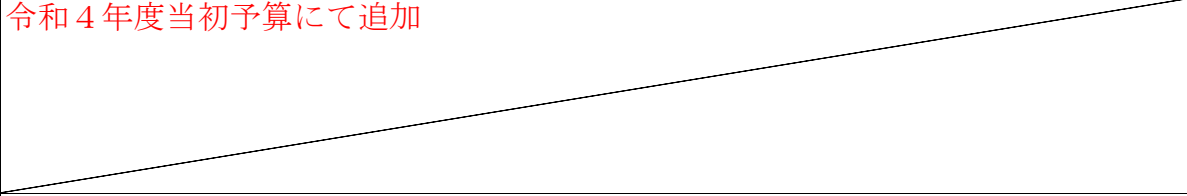
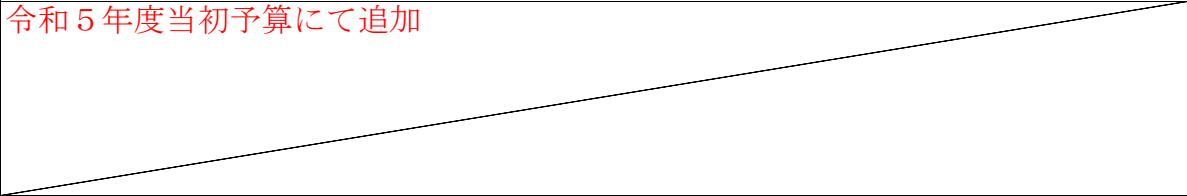
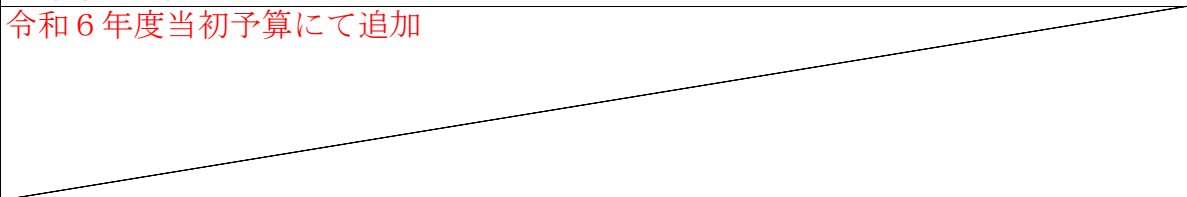
デジタル化・アーカイブ化された文化財資料等を当県で国民文化祭が開催される令和6年度までに、Webサイトでの情報発信により積極的に県民に提供する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>令和4年度当初予算にて追加</p>  <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p>  <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p>  <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)            3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 2	<p>わが県の宝である貴重な文化財の適切な保存・活用を図るため、文化財台帳等の文化財資料のデジタル化・アーカイブ化事業を適切かつ着実に推進していくことはきわめて重要である。</p>
<p>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)            3：期待以上の成果あり            2：期待どおりの成果あり            1：期待どおりの成果が得られていない            0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	<p>近年、仏像等の盗難が多発し、マスコミ等の関心も高い仏像の資料を収集し、盗難被害時の資料とすること、少子化・過疎化等で消えゆく恐れのある文化財に喫緊に対応するため、祭り行事等を映像で記録し、後世における祭り行事等の再現のための資料とすることは極めて有効な事業である。</p>
<p>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか)            2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 1	<p>文化財台帳等の文化財資料のデジタル化・アーカイブ化、仏像の3D計測、祭り行事等の映像記録は、その成果をHPでの情報発信により、積極的に県民に提供することができる。</p>

### (今後の課題)

<p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b>            調査する祭り行事やその計画、防災や防犯の視点を入れた県民への文化財に関する情報発信を検討する必要がある。</p>
--

### (次年度の方向性)

<p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b>            文化財をめぐる盗難の増加、少子化・過疎化による後継者不足の中で、県として文化財の基礎的なデータを完備し、調査を継続していく必要がある。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	